

自己点検・自己評価項目

項目は、教育活動を支える設置者及びマネジメントに関する部分と、運営に関する部分からなっている。前者には理念・教育目標、組織、財務、教育環境、安全・危機管理、法令遵守、後者には運営全般、学生募集、教育活動、学生支援、教育成果を設けている。

本校は、日本語教育機関告示基準第1条第1項第18号に規定されている通り、教育水準の向上と、適切な業務運営を継続させる為、自己点検・自己評価項目を定め、定期的に点検・評価することにした。

点検・評価項目については、一般財団法人日本語教育振興協会が推進する「日本語教育機関のための自己点検・自己評価項目」を参考にしつつ、独自に修正を加えたものを採用した。

5:達成している 4:ほぼ達成している 3:どちらともいえない 2:取り組みを検討中 1:改善が必要

1. 理念・教育目標

理念 と 教育目標	1-1	<理念> 日本語教育を通して、多様化する国際社会と地域社会に貢献できる人材を育成する。	
	1-2	<教育目標> 日本語学校は、留学生が日本語を習得することによって、その視野を広げ、豊かな人生を歩んでいくための入り口となる機関である。クラスは多国籍の構成とし、異なる文化背景の学生同士が共に学ぶことで、互いの違いを理解し、認め合うことができる素地を養う。一人ひとりの人格を尊重し、目標達成をきめ細かくサポートする。地方都市としての立地を生かし、地域との連携を密にして留学生の生活を支援することにより地域に根差した人材育成を目指す。	
	1-3	理念と教育目標が教職員、学生に周知されているか	毎学期、始業式に読み上げる。学生の母国語ごとの翻訳を渡す。

2. 組織

組織体制	2-1	設置者、設置代表及び経営担当役員は、「日本語教育機関の運営に関する基準」で定められた要件に適合しているか	5
	2-2	受け入れようとする学生の言語に対応できる組織となっているか	5
教員組織	2-3	校長、主任教員及び教員は、「日本語教育機関の運営に関する基準」で定める要件を備えているか	5
	2-4	教育目標達成に必要な教員の知識、能力及び資質が明示されているか	5
事務組織	2-5	生活指導者及び入管事務担当者が学生及び教職員に周知されているか	5
	2-6	入国管理局により認められた申請等取次者を配置しているか	5
採用 と 育成	2-7	教員及び職員の採用方法及び雇用条件が明文化されているか	5
	2-8	教員及び職員の研修等により教育の質及び支援力強化のための取組をしているか	5
	2-9	教員及び職員の評価を適切に行っているか	5

3. 財務

財務状況	3-1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
	3-2	予算・収支計画は有効且つ妥当なものとなっているか	5
	3-3	財務について会計監査が適正に行われているか	5
	3-4	財務情報公開の体制整備はできているか	4

4. 教育環境

校地 校舎	4-1	教育機関として適切な位置環境にあるか	5
	4-2	安定的に教育活動を継続するための校地及び校舎が整備されているか	5
施設 設備	4-3	教室内は、十分な照度があり、換気がなされているか	5
	4-4	すべての教室は、語学教育を行うのに必要な遮音性が確保されているか	3
	4-5	授業時間外に自習できる部屋が確保されているか	5
	4-6	教育内容及び学生数に応じた図書やメディアが整備され、常時利用可能であるか	5
	4-7	視聴覚教材やITを利用した授業が可能なスペースが確保されているか	4
	4-8	教員及び職員の執務に必要なスペースが確保されているか	5
	4-9	法令上必要な設備等が備えられているか	5

5. 安全、危機管理

健康 衛生	5-1	健康、衛生面について指導する態勢を整えているか	5
	5-2	対象となる学生全員が国民健康保険に加入し、併せて、留学生保険にも加入しているか	5
	5-3	重篤な疫病や傷害のあった場合の対応を定めているか	5
	5-4	感染症発生時の措置を定めているか	5
危機管理	5-5	危機管理態勢が整備されているか	5
	5-6	火災、地震、津波、台風等の災害時の避難方法、避難経路、避難場所等を定めているか	5
	5-7	気象警報が発令された場合の措置を定めているか	5
	5-8	災害等に対する避難訓練を定期的に実施しているか	5
	5-9	防災用品が備蓄されているか	4

6. 法令などの遵守

法令 の 遵守	6-1	法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	5
	6-2	個人情報に關し、その保護のための対策がとられている	5
	6-3	自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	5
	6-4	自己点検・自己評価を公開しているか	5
	6-5	関係省庁への定期報告を遅延なく実施しているか	5

7. 運営全般

組織的な運営	7-1	運営方針は定められているか	5
	7-2	事業計画は定められているか	5
	7-3	運営組織や意思決定機能は確立され、効率的なものになっているか	5
	7-4	人事や賃金での処遇・職場環境の改善に関する制度は整備されているか	5
	7-5	業務の見直し及び効率的な運用の検討が定期的、かつ、組織的に行われているか	5
	7-6	学校運営を客観的に評価し、維持向上させる機能が整備されているか	2
納付金	7-7	入学検定料、入学金、授業料及びその他納付金の金額及び納付時期が明示されているか	5
	7-8	学費以外に入学後必要になる費用が明示されているか	5
	7-9	関係諸法令に基づいた学費返還規定が定められ、公開されているか	5
情報の共有化及び発信	7-10	外部からの情報提供が効率的になされ、かつ、共有化する仕組みがあるか	5
	7-11	内部からの情報発信が効率的に行われているか	5
	7-12	入学希望者・学習者及びその利害関係者(経費支弁者等)の理解できる言語で情報提供を行っているか	5

8. 学生募集

募集方針	8-1	学生の受入方針は定められているか	5
	8-2	機関に所属する職員が入学志望者に対して情報提供や入学相談を行っているか	5
募集活動	8-3	教育内容、教育成果を含む最新、かつ、正確な学校情報が入学希望者の理解できる言語で開示されているか	5
	8-4	応募資格及び条件を入学希望者の理解できる言語で明示しているか	5
	8-5	募集活動を行う国・地域の法令を遵守した募集活動を行っているか	5
	8-6	海外の募集代理人(エージェント等)に最新、かつ、正確な情報提供を行っているか	5
	8-7	海外の募集代理人(エージェント等)に行う募集活動が適切に行われていることを把握しているか	4
	8-8	入学選考基準及び方法が明確化されているか	5
入学選考	8-9	入学選考を行う態勢が整備されているか	5
	8-10	受け入れるコースの教育内容が志願者の学習ニーズと合致することを確認しているか	5

9. 教育活動

企画	9-1	理念・教育目標に合致したコース設定がされているか	5
	9-2	教育目標達成に向けた教育内容、教育方法及び進度設計がなされているか	5
	9-3	教育内容及び教育方法について教員間で共通理解が得られているか	5
	9-4	カリキュラムは体系的に編成されているか	5
	9-5	教育目標達成に合致した教材が選定されているか	5
	9-6	補助教材、生教材を使用する場合は出典を明らかにし、著作権法に留意しているか	5
	9-7	授業に関する学習リソース及び情報を、授業開始までに教員に提供しているか	5
	9-8	教員配置が適切になされているか	5
実施	9-9	授業開始までに学生の能力を試験等により判定し、適切なクラス編成を行っているか	5
	9-10	教員に対して、担当するクラスの学生の学習目的、編成試験の結果、学習歴その他指導に必要な情報を伝達しているか	5
	9-11	開示されたシラバスによって授業が行われているか	5
	9-12	教育内容に応じて教育用機器を活用しているか	5
	9-13	授業記録簿及び出席簿を備え、正確に記録しているか	5
	9-14	理解度・到達度の確認が実施期間中に適切に行われているか	5
	9-15	学生の自己評価を把握しているか	4
	9-16	特定の支援を必要とする学習者に対して、その分野の専門家の助言を受けているか	5
	9-17	授業や運営に関する学生からの相談、苦情等の担当者が特定され、適切に対処しているか	5
	9-18	学習内容、時間割と学年暦、成績判定の基準と方法、学習上の留意点、留学生活上の留意点、入管法上の留意点とこれからについての相談担当者名が記載された文章を、入学時に学生に配布しているか	4
成績判定	9-19	判定基準及び判定方法が明確に定められ、開示されているか	5
	9-20	成績判定結果を的確に学生に伝えているか	5
	9-21	判定基準及び判定方法の妥当性を定期的に検証しているか	5
授業評価	9-22	学生による授業評価を定期的に実施しているか	5
	9-23	評価結果が教育内容や方法の改善、教員の教育能力向上等の取組に反映されているか	4
	9-24	評価態勢、評価方法及び評価基準が適切であるか	4

10. 学生支援

支援態勢	10-1	学生支援計画を策定し、支援態勢が整備されているか	5
	10-2	休日及び長期休暇中の学生対応ができているか	5
日本社会 に関する 支援	10-3	入学直後のオリエンテーションを実施しているか	5
	10-4	生活に関するオリエンテーションを実施しているか	5
	10-5	地域交流や地域活動を実施しているか	5
生活面に に関する 支援	10-6	住居支援を行っているか	5
	10-7	アルバイトに関する指導及び支援を行っているか	5
	10-8	交通事故等の相談態勢が整備されているか	5
	10-9	定期的に健康診断を実施している	5
	10-10	学生全体の生活状況について定期的に調査しているか	5
進路に に関する 支援	10-11	進路指導担当者が特定されているか	5
	10-12	学生の希望する進路を把握しているか	5
	10-13	進学情報に関する最新の資料が備えられ、学生が閲覧できる状態であるか	5
入国・在留 関係に關 する指導 及び支援	10-14	担当者は、研修受講等により適切な情報取得を継続的に行っているか	5
	10-15	入管法上の留意点について学生への伝達、指導等を定期的に行っているか	5
	10-16	在留に関する学生の最新情報を正確に把握しているか	5
	10-17	在留上、問題のある学生への個別指導を行っているか	5
	10-18	不法在留者、資格外活動違反者、犯罪関与者等を発生させないための取組を継続的に行っているか	5
	10-19	過去3年、不法残留者、資格外活動違反者及び犯罪関与者を発生させていないか	5

11. 教育成果

成績判定	11-1	進級及び卒業判定が適切に行われているか	5
	11-2	日本留学試験、日本語能力試験等の外部試験の結果を把握しているか	5
卒業者の 状況の 把握	11-3	卒業生の状況を把握するための取組を行っているか	5

自己点検・評価

日本語教育機関名：日立さぐら日本語学校

点検・評価実施日：2024年3月31日

実施責任者：松浦みゆき(校長)

実施担当者(役職)：野澤真貴(事務長)